

12月議会の一般質問

吉田 充宏	村上 孝	植木 伸寿	相沢 一正	岡崎 悟	恵利 いつ	川崎 篤子	大名美恵子	河野 健一	舛井 文夫	江田 五六	武部 慎一	越智 辰哉	
▼教育行政▼まち・ひと・しごと創生総合戦略▼保育所への申込み者数▼久慈川河川敷運動場(外宿)の整備▼防犯	▼後期基本計画▼地域自治の在り方▼本村の特産品開発▼農業政策における事業化	▼防犯カメラの設置▼認知症家族を支える取り組み▼多発する水害への体制▼空き家対策▼データヘルス計画と在宅医療の進捗状況	▼屋外広告物設置▼原子力施設周辺の安全確保及び環境保全に関する協定書(安全協定)の枠組み拡大(権限拡大)	▼自転車損害保険の周知▼子育てポータルサイトの開設・進捗▼不妊者投票指定病院・施設での投票▼図書館での就労支援、喫茶コーナー▼地震ブレイカーの設置推進▼須和間霊園合葬式墓地と合同納骨堂	▼東海村モデル、不妊に悩む家庭への支援のあり方▼病児・病後児の保育と学童の受け入れ体制づくり	▼茨城県教育委員の不適切な発言▼新たな核のゴミをつくるだけの東海第2原発の再稼働中止を▼村独自助成制度の復活を▼本村に積極的な正規職員の雇用を	▼茨城県教育委員の不適切な発言▼新たな核のゴミをつくるだけの東海第2原発の再稼働中止を▼村独自助成制度の復活を▼本村に積極的な正規職員の雇用を	▼戦争法(平和安全法制)への政治姿勢▼原子力災害における避難計画策定と東海第二原発の再稼働是非の問題▼行財政改革を中心とする「村政改革」は何のために行うのか▼TPP「大筋合意」に伴う村内農産物への影響	▼全国大会出場者への助成拡大▼阿漕ヶ浦周辺整備構想	▼空き家対策のその後の状況▼舟場踏切り▼東海郵便局集配業務再開▼平成28年度予算編成方針予算規模等▼都市計画の抜本的な見直し▼広報「とうかい」の縮刷版▼区画整理事業の清算見込み	▼学童クラブの指定管理▼時代にあつた葬送と霊園基金	▼委託事業に係る考え方と委員会のあり方▼「仮」歴史と未来の交流館整備事業の具体化への対応▼プロポーザル方式契約の透明性を確保するための具体策▼人と社会と原子力が調和したまちづくりの中で原子力人材育成事業の具体化▼学校現場業務改善とチームとしての学校、学童クラブの民活化、子どもの居場所づくり等、学校の変化をどう考えるのか	▼東海駅待合室の有効活用▼こどもの食物アレルギー対応▼茨城国体開催に向けた取り組み▼総合戦略および人口ビジョン▼村立東海病院の指定管理の更新

※ を掲載

議員 子どもの食物アレルギーについて、今後行政としてどのような取り組みを実施するのか。

福祉部長 食物アレルギーの適切な情報を提供するために、専門家による定期的な講演会の開催や、地域での健康教育や広報とうかい等を通じて、広く一般の方への普及啓発を推進することで、誤食防止につながる取り組みを実施していく。

議員 過日、中丸小の2年生を対象に行われた授業を見学してきた。子どもたちに食物アレルギーを正しく理解し、安心した学校生活を送ることを目的に、製薬会社が作成した動画を教材にしたとても有意義な内容であった。これを、他校へ水平展開することが、広く一般の方への普及啓発の近道になるのでは。



問 「食物アレルギー」の授業を水平展開すべき
答 お互いに支え合う学級づくりへ活用したい

新和とうかい 越智 辰哉 議員

教育長 先生と子どもたちが一体となり、食物アレルギーを持つ子どもへの体調変化にお互い気付き、そしてアレルギーを個性として受け止めながら、お互いに支え合う学級づくりに活かしていきたい。



中丸小で行われた「食物アレルギー」に関する授業の様子

